

茨城県陶芸美術館 企画展

# アラビア窯

—フィンランドのモダンデザイナー—

ARABIA—Finnish Modern Design

プレス・リリース

平成25年 1月2日(水) — 3月10日(日)



「パラティッシ」  
ビルガー・カイピアイネン  
1969-73年, 1988年, 2000年-  
岐阜県現代陶芸美術館蔵

あなたと暮らしたい♡

(キャッチコピー)

## 茨城県陶芸美術館

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地 (笠間芸術の森公園内)

TEL 0296-70-0011 / FAX 0296-70-0012

<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

1 展覧会名

**アラビア窯** —フィンランドのモダンデザイン—

ARABIA— Finnish Modern Design

2 開催趣旨

A：一言でいうと（60文字）

北欧を代表する陶磁器メーカーアラビア窯の歩みを紹介するとともに、日々の暮らしの中に息づくデザインを改めて見つめ直します。

B：もう少しでいねいにいうと（279文字）

1873年ヘルシンキ郊外のアラビア地区にて創業したアラビア窯は、北欧を代表する陶磁器メーカーであり、そのシンプルでありながら、ぬくもりのある良質な日用食器は世界中で愛されてきました。本展では、アラビア窯の初期から現在の製品を展示し、アラビア窯の歴史を紹介します。併せてアラビア窯に在籍しながら個人作家としても活躍する陶芸家の作品を展示し、フィンランド陶芸の芸術的側面にも迫ります。岐阜県現代陶芸美術館コレクションを中心に約100点により、北欧を代表する陶磁器メーカーアラビア窯の歩みを紹介するとともに、日々の暮らしの中に息づくデザインを改めて見つめ直します。

C：詳細にいうと（679文字）

1873年ヘルシンキ郊外のアラビア地区にて創業したアラビア窯は、北欧を代表する陶磁器メーカーであり、そのシンプルでありながら、ぬくもりのある良質な日用食器は世界中で愛されてきました。アラビア窯の特徴は「アラビア・アート・デパートメント（芸術部門）」と呼ばれる自由な創作の場を所属アーティストに与えている点にあります。アーティストは恵まれた環境の中で試験を繰り返し、意匠を研究すると共に量産品のデザインを担います。その自由な創作活動は、日用食器のデザインにも反映され、素晴らしい製品が次々に生み出されてきました。アラビア製品の特色はカイ・フランク（1911-1989）の『キルタ』（1953-1975）に代表されるシンプルな形態と、ビルガー・カイピアイネン（1915-1988）の『パラティッシ』（1969-1974, 1988, 2000-）に代表される華やかな装飾にあります。戦後、世界に先駆けて集合住宅が誕生したフィンランドでは、収納スペースをとらない機能的なデザインの日用食器が好まれたと同時に、長く厳しい冬の生活に彩を添える華やかな装飾をまとった日用の器が求められたのです。

本展覧会では、アラビア窯の初期から現在の製品を展示し、アラビア窯の歴史を紹介します。併せてアラビア窯に在籍しながら個人作家としても活躍する陶芸家の作品を展示し、フィンランド陶芸の芸術的側面にも迫ります。岐阜県現代陶芸美術館コレクションを中心に約100点により、北欧を代表する陶磁器メーカーアラビア窯の歩みを紹介するとともに、日々の暮らしの中に息づくデザインを改めて見つめ直します。

3 展示構成

出品総数 98点

※会場の都合により、若干点数が変わることがございます。予めご了承下さい。

4 会期・会場等

会 期：平成25年1月2日（水）～3月10日（日）

会 場：茨城県陶芸美術館 地階企画展示室

開館時間：午前9時30分から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）

休 館 日：月曜日（1月14日（月））、2月11日（月）は開館／1月15日（火）、  
2月12日（火）は休館）

5 主催・協力・後援等

主催：茨城県陶芸美術館

協力：岐阜県現代陶芸美術館／有限会社スコープ／株式会社スキャンデックス

後援：NHK水戸放送局／茨城新聞社

6 観覧料

一般 700(550)円／高大生 500(400)円／小中生 250(200)円

\*（ ）内は20名以上の団体料金。満70歳以上の方、障害者手帳、療育手帳をお持ちの方及び付き添いの方[ただし1人につき1人まで]は無料。冬季休業期間を除く土曜日は高校生以下無料。

7 関連行事 \*詳細は後日、チラシやホームページ等にてお知らせします。

○スライド・トーク「北欧のやきものと暮らし」

北欧との交流を重ねてきた益子の陶芸家のお二人に作り手の目線で見た見た北欧のやきもの事情、暮らしや文化について伺います。スライドを交えた楽しい1時間半のトーク！

平成25年2月23日（土）午後1時30分～ 当館1階多目的ホール(聴講無料)

話し手：伊藤丈浩氏（陶芸家）×庄司千晶氏（陶芸家）

定 員：120名（先着順・当日整理券を発行）

○「北欧のうつわで楽しむ コーヒーセミナー」

平成25年2月9日（土）午後1時30分から午後3時30分迄 当館1階多目的ホール

講師：鈴木誉志男氏（(株)サザコーヒー代表・日本スペシャルティコーヒー協会理事）

参加費：1,000円（企画展の観覧は別途チケットが必要です）

定 員：50名（往復はがきにて事前申込）

応募締切：1月29日（火）必着

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。結果は返信はがきでご連絡いたします。

協力：株式会社スキャンデックス

【申込方法】

往復はがきの『往信』の文面（裏面）に以下の項目を明記し、

①参加者全員の氏名・年齢（往復葉書1枚につき3名まで）

②代表の方の郵便番号・住所・電話番号

『返信』の宛名面に返信先の住所・氏名をご記入のうえ、下記の宛先までお送りください。

〒309-1611 笠間市笠間 2345 「茨城県陶芸美術館ワークショップ係」

問い合わせ Tel 0296-70-0011

○ギャラリートーク ※企画展チケットが必要です。

平成25年1月19日（土）午後1時30分から

8 連絡先

茨城県陶芸美術館 〒309-1611 笠間市笠間 2345 番地（笠間芸術の森公園内）

TEL.0296-70-0011 / FAX.0296-70-0012

展覧会担当 学芸課 副主任学芸員 花井 久穂 hanai.hisaho@mail.ibk.ed.jp

広報担当 企画管理課 副主任学芸主事 田村美穂子 kouhou@tougei.museum.ibk.ed.jp

写真を掲載する際には、作品キャプションを併記してください。



「オーバルプレート "バード"  
ビルガー・カイピアイネン  
1970年代



「ウォールプレート"フルーツ"  
ビルガー・カイピアイネン



「キルタ」  
カイ・フランク  
1953-1975年 岐阜県現代陶芸美術館蔵



「ライス・ポーセリン」  
フリードル・ホルツェル=キエルベルク  
1942-1974年 岐阜県現代陶芸美術館蔵



「ハーレキン"カーニバル"  
インケリ・レイヴオ  
1988-1993年 岐阜県現代陶芸美術館蔵



「ピッチャー"ストーリーバーズ"  
カティ・トゥオミネン=ニイットウラ  
1993年 岐阜県現代陶芸美術館蔵